

2019年10月15日  
JR東日本スタートアップ株式会社  
CBcloud株式会社

## JR東日本スタートアップとCBcloudが資本提携契約を締結

### シームレスな物流事業の実現に向け、MaaS領域で連携へ

JR東日本の子会社でベンチャーへの出資や協業を推進するCVCのJR東日本スタートアップ株式会社（以下、JR東日本スタートアップ 本社：東京都新宿区、代表取締役社長：柴田 裕）と、ITを活用し物流業界における新たな価値の創出を目指すCBcloud株式会社（以下、CBcloud 本社：東京都千代田区、代表取締役CEO：松本 隆一）は、資本提携契約を締結しました。JR東日本グループのもつ駅や鉄道と、CBcloudが運営するフリーランスドライバーと荷主を即時につなぐ配送マッチングプラットフォーム「PickGo<sup>ピックゴー</sup>」を掛け合わせた、新しい事業の創出に向けた協議も始まっており、今後はさらに連携を加速していく方針です。



#### 【“モノのMaaS”領域で連携し旅行客の負担軽減や物流業務の領域拡大を目指す】

JR東日本グループでは、お客さまの多様なニーズに応え、駅や駅周辺の魅力価値向上に取り組んでいます。

一方で、CBcloudは、配送マッチングプラットフォーム「PickGo」を活用し、陸空海の各輸送手段を組み合わせ、荷主と最適な輸送手段をシームレスかつ瞬時につなぎ、“モノのMaaS”（Mobility as a Service）を実現するプラットフォームの構築を目指しております。

こうした中、JR東日本グループは駅や鉄道を中心に、観光やレンタカー、ホテルなどお客さまの移動をサポートしており、最近では駅に予約制の手荷物預かりサービスを導入するなど、お客さまの負担軽減に努めています。この度、CBcloudのサービスをかけ合わせることで、さらなるサービスの充実を図ることができると確信し、事業面での協業を視野に入れ連携をより強固なものとするべく、資本提携に至りました。

今後は、CBcloudの配送マッチングプラットフォームを活用し、鉄道を利用いただいたお客さまの手ぶら観光を推進すべく、既定のルートや時間にとどまらない柔軟な物流サービスを検討してまいります。JR東日本グループおよびCBcloudは、両社の資産、サービス、技術の連携により、シナジーを生むことができる新たなサービスの創出に取り組んでまいります。

## 【配送マッチングプラットフォーム「PickGo」】とは



荷主とフリーランスドライバーを直接つなぐサービスで、15,000人以上（2019年10月15日時点）のフリーランスドライバーが登録しています。物流業界には、数多くの中間プレイヤーが存在しており、荷主とドライバーの間では、情報の取り次ぎのみが行われるため、コミュニケーションや費用面において非効率的な状況が発生しています。PickGoは荷主とドライバーを直接つなぐことで、この多重構造を打破することを目指す、唯一の配送マッチングプラットフォームです。荷主には、見積もり金額がすぐわかり配車のスピード・配送状況がリアルタイムにわかる点や、突発的に発生する「緊急便」や、日時指定した単発の依頼ができる「スポット便」、定期的に同じドライバーに配送してもらえる「定期便」など様々な用途で利用できる点をご評価いただいています。各種メーカーの工場や配送センター、個人宅までお荷物をお届けするサービス事業者など様々な業種業態、大手企業から中小企業の方まで幅広くご利用いただいております。

「PickGo」サービスページ

<https://pickgo.town/>

## 【CBcloud 株式会社】とは

会社名 : CBcloud 株式会社

本社 : 東京都千代田区鍛冶町 2-5-5

代表者 : 代表取締役 CEO 松本隆一

設立 : 2013年10月

資本金 : 17億70百万円(資本準備金含む 2019年10月15日時点)

主な事業内容 : ・フリーランスドライバーと荷主を即時につなぐ配送マッチングプラットフォーム「PickGo」の提供

- ・AIやブロックチェーンを活用した動態管理システム「ichimana」の提供
- ・宅配を効率化する次世代宅配ソリューション「LAMS」の提供

URL : <https://cb-cloud.com/>